

で、CTSS と ACE および SIL-2R 間に有意差はなかった。サ症と肺抗酸菌症との鑑別では、AUC は CTSS > ACE > sIL - 2R の順で、CTSS と ACE は SIL-2R より有意に大きく、CTSS と ACE 間には有意差はなかった。

【結論】 CTSS は感度の点では他の 2 つのマーカーより優れており、疾患の鑑別能の点では全体として ACE と同等で sIL-2R より優れていると考えられるが、対象疾患に応じて使い分けることがもつとも有用である。

〈結論〉

[稀少難治性びまん性肺疾患]

稀少難治性びまん性肺疾患として 1) ヘルマンスキーパドラック症候群 (HPS) 合併間質性肺炎、2) 肺胞蛋白症、3) 肺胞微石症の 3 つを取りあげ、これらについて班全体として横断的に研究に取り組んだ。各部会において班員・協力者の横断的共同研究を活発に行った。これらの結果、疫学的研究、新重症度・認定基準・診療指針作成等、ガイドライン作成に向けて大きく前進した。

[難治性気道疾患]

1) 難治性びまん性汎細気管支炎 (DPB)、2) 閉塞性細気管支炎、3) 線毛機能不全症候群の 3 疾患について分科会班員・協力者の横断的共同研究を活発に行った。これらの結果、疫学的研究、診断基準・遺伝子診断策定、症例集の作成等をスタートさせることができた。

[特発性間質性肺炎]

本年度は重点項目として 1) IPF 診療ガイドラインの刊行、2) IPF 合併肺癌ガイドライン策定、3) IPF 患者 QOL 改善の検討、4) IPF 診断の標準化、5) 気腫合併肺線維症 (CPFE)、上葉優位型肺線維症 (PPFE) 診断基準の策定の 5 つをあげてこれらについて各分科会・部会において班員・協力

者の横断的共同研究を活発に行った。これらの結果、疫学的研究のさらなる前進、合併肺癌の治療法策定、患者会の創設に向けた準備、診断の標準化 (画像と病理)、CPFE、PPFE 診断基準の策定などが大きく進行した。

[サルコイドーシス]

サルコイドーシスの診断基準の改訂と重症度分類の作成を行った。また、サルコイドーシス診断ガイドラインを平成 28 年度までに作成するために、作成委員会を立ち上げ、準備を開始した。

調査研究班
平成26年度経過報告

平成 26 年度 厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業

- A. 『びまん性肺疾患に関する調査研究』班
B. 『びまん性肺疾患に対するエビデンスを構築する新規戦略的研究』班

第一回 Kick off ミーティング

日 時：平成 26 年 6 月 14 日（土曜日） 午前 9:00～12:00

場 所：東邦大学医療センター大森病院 5 号館 地下 1 階 臨床講堂
（大田区大森西 6-11-1）

■ 9:00 開会挨拶

研究代表者 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄
議事進行 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 杉野 圭史

■ 9:05 本年度の活動方針について

(30 分)

東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄

A. びまん性肺疾患に関する調査研究

分科会活動方針について：

■ 9:35 I. 稀少難治性びまん性肺疾患分科会報告

(発表 4 分、質疑 2 分)

① ヘルマンスキーパドラック症候群合併間質性肺炎部会

会長 東北薬科大学病院呼吸器センター 海老名雅仁
副会長 東京慈恵会医科大学内科学講座呼吸器内科 桑野 和善

② 肺胞タンパク症部会

会長 独立行政法人国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 井上 義一
副会長 広島大学大学院医歯学総合研究科分子内科学 河野 修興

③ 肺胞微石症部会

会長 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部呼吸器・膠原病内科学分野 西岡 安彦
副会長 埼玉医科大学医学部呼吸器内科 萩原 弘一

9:55 II. 難治性気道疾患分科会報告

- ① 難治性びまん性汎細気管支炎
- ② 閉塞性細気管支炎
- ③ 線毛機能不全症候群

会長 名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 長谷川好規
副会長 公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部 慶長 直人

10:05 III. 特発性間質性肺炎分科会報告

(1) 特発性肺線維症 (IPF)

- ① IPF 診療ガイドラインの刊行部会

会長 自治医科大学呼吸器内科 坂東 政司
副会長 日本医科大学内科学講座呼吸器・感染・腫瘍部門 吾妻安良太

- ② IPF 合併肺癌ガイドライン策定部会

会長 京都大学大学院医学研究科器官外科学講座呼吸器外科学 伊達 洋至
副会長 虎の門病院呼吸器センター内科 岸 一馬

- ③ IPF 患者 QOL 改善の検討部会

会長 札幌医科大学第三内科 高橋 弘毅
副会長 公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科 谷口 博之

- ④ IPF 診断の標準化部会

会長 埼玉医科大学国際医療センター画像診断科 酒井 文和
副会長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究院病態病理学 (第二病理) 福岡 順也

(2) 気腫合併肺線維症・上葉優位型肺線維症診断基準の策定部会

会長 福岡大学呼吸器内科 渡辺憲太郎
副会長 神奈川県立循環器呼吸器センター 小倉 高志

10:35 IV. サルコイドーシス分科会報告

会長 北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野 西村 正治
副会長 JR 東京総合病院呼吸器内科 山口 哲生

B. びまん性肺疾患に対するエビデンスを構築する新規戦略的研究

10:45 I. 特発性間質性肺炎分科会報告

(1) エビデンスに基づいた IPF 新治療戦略

① 慢性増悪期の新治療戦略検討部会

会長 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄
副会長 日本医科大学内科学講座呼吸器・感染・腫瘍部門 吾妻安良太

② 急性増悪期の血液浄化療法検討部会

会長 日本医科大学内科学講座呼吸器・感染・腫瘍部門 吾妻安良太
副会長 神奈川県立循環器呼吸器センター 小倉 高志

③ IPF 合併肺癌の治療関連急性増悪予防戦略検討部会

会長 京都大学大学院医学研究科器官外科学講座呼吸器外科学 伊達 洋至
副会長 虎の門病院呼吸器センター内科 岸 一馬

④ 肺高血圧合併肺線維症の新治療戦略検討部会

会長 公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科 谷口 博之
副会長 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 杉野 圭史

⑤ 新重症度分類策定に基づく治療戦略検討部会

会長 札幌医科大学第三内科 高橋 弘毅
副会長 公立陶生病院呼吸器・アレルギー内科 谷口 博之

(2) 慢性進行性肺線維化症例の疫学・治療法検討部会

会長 浜松医科大学第二内科 須田 隆文
副会長 東京医科歯科大学呼吸器内科 稲瀬 直彦

11:20 II. 難治性気道疾患の治療戦略分科会報告

難治性気道疾患（難治性びまん性汎気管支炎，閉塞性細気管支炎，線毛不動症候群）の治療戦略

会長 名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科 長谷川好規
副会長 公益財団法人結核予防会結核研究所生体防御部 慶長 直人

11:30 III. 難治性サルコイドーシスの疫学・治療戦略分科会報告

会長 北海道大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野 西村 正治
副会長 JR 東京総合病院呼吸器内科 山口 哲生

■ 11:40 コメンテーター発言

みやぎ県南中核病院 貫和 敏博
自治医科大学呼吸器内科 杉山幸比古

■ 11:50 連絡事項

東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 杉野 圭史

■ 11:55 閉会挨拶

東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄

第 89 回 間質性肺疾患研究会

日 時 : 2014 年 6 月 13 日 (金) 13:00 ~ 18:00
会 場 : アステラス製薬株式会社 本社 4 階ホール
当番世話人 : 埼玉医科大学国際医療センター画像診断科 酒井 文和
主 題 : 「薬剤性肺障害の画像診断を巡って」

■ 13:00 ~ 13:05 開会のあいさつ

当番世話人 埼玉医科大学国際医療センター画像診断科 酒井 文和

■ 13:05 ~ 13:45 Session I . 「アレルギー機序による肺障害」

1 題 10 分 (発表 7 分 + 質疑 3 分)

座長 埼玉医科大学呼吸器内科 金澤 實

1. 防風通聖散による薬剤性肺炎の 1 例

1) 東邦大学医療センター大森病院 呼吸器内科, 2) 同 病院病理部
和田 知博¹⁾, 佐野 剛¹⁾, 菊池 直¹⁾, 石田 文昭¹⁾, 廣田 直¹⁾, 佐藤 敬太¹⁾, 磯部 和順¹⁾, 坂本 晋¹⁾,
高井 雄二郎¹⁾, 石渡 誉郎²⁾, 若山 恵²⁾, 渋谷 和俊²⁾, 本間 栄¹⁾

2. Gemcitabine で過敏性肺臓炎様の薬剤性肺障害が発症した 2 症例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院
西山 明宏, 有田 真知子

3. 乳癌術前化学療法後に過敏性肺炎様の薬剤性肺障害を呈した一例

聖路加国際病院
岡島 由佳, 松迫 正樹, 負門 克典, 鈴木 高祐, 栗原 泰之

4. メサラジンが原因と考えられた肺病変合併薬剤性過敏症症候群 (DIHS) の 1 例

1) 自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門, 2) 自治医科大学皮膚科学講座,
3) 日赤医療センター病理部
古川原 春菜¹⁾, 澤田 哲郎¹⁾, 水谷 英明¹⁾, 間藤 尚子¹⁾, 飯島 裕基¹⁾, 大貫 利次¹⁾, 黒崎 史朗¹⁾,
佐多 将史¹⁾, 水品 佳子¹⁾, 澤幡 美千瑠¹⁾, 中澤 晶子¹⁾, 鈴木 恵理¹⁾, 中山 雅之¹⁾, 中屋 孝清¹⁾,
山沢 英明¹⁾, 坂東 政司¹⁾, 小宮根 真弓²⁾, 武村民子³⁾, 杉山 幸比古¹⁾

13:45 ~ 14:25 Session II. 「ARDS 例を中心に」

1 題 10 分（発表 7 分 + 質疑 3 分）

座長 産業医科大学呼吸器内科 迎 寛

5. 二度にわたり Acute respiratory distress syndrome (ARDS) を発症した

紫苓湯による薬剤性肺炎の 1 例

1) JR 東京総合病院呼吸器内科, 2) 成田内科医院, 3) 日本医科大学解析人体病理学
田中 健介¹⁾, 成田 裕介²⁾, 山口 哲生¹⁾, 漆山 博和³⁾, 鈴木 未佳¹⁾, 河野 千代子¹⁾, 山田 嘉仁¹⁾

6. 大腸癌に対する化学療法により薬剤性肺障害をきたした一例

1) 虎の門病院呼吸器センター内科, 2) 複十字病院臨床放射線科, 3) 虎の門病院病理部
高橋 由以¹⁾, 諸川 納早¹⁾, 小川 和雅¹⁾, 竹安 真季子¹⁾, 佐藤 寿高¹⁾, 望月 さやか¹⁾, 花田 豪郎¹⁾,
宇留賀 公紀¹⁾, 高谷 久史¹⁾, 宮本 篤¹⁾, 黒崎 敦子²⁾, 藤井 丈士³⁾, 岸 一馬¹⁾

7. ステロイドに不応であった薬剤性好酸球性肺炎の一例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院
高岩 卓也, 有田 真知子

8. 抗血栓薬関連薬剤性肺障害 (Anti-thrombosis agent related drug induced lung injury:AT-DILI) について

公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科
鈴木 淳, 谷口 博之, 近藤 康博, 木村 智樹, 片岡 健介, 松田 俊明, 横山 俊樹

- 休憩 (5 分) -

14:30 ~ 15:05 Key Note

(35 分)

座長 公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科 谷口 博之

『特発性肺線維症, 薬剤性肺障害の遺伝学的解析』

埼玉医科大学呼吸器内科 萩原 弘一

■ 15:05 ～ 15:45 Session III. 「OP 症例を中心に」

1 題 10 分（発表 7 分 + 質疑 3 分）

座長 JR 東京総合病院呼吸器内科 山口 哲生

9. 潰瘍性大腸炎の治療中にアサコールによる薬剤性器質化肺炎を発症した一例

東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野

渋谷 里紗, 榊原 智博, 大河内 真也, 沼倉 忠久, 小野 学, 小林 誠, 一ノ瀬 正和

10. シェーグレン症候群に合併したカルバマゼピン薬剤性肺障害の 1VATS 例

1) 名古屋第二赤十字病院呼吸器内科, 2) 名古屋市立大学病院呼吸器内科,

3) 天理よろづ相談所病院医学研究所

石原 明典¹⁾, 大久保 仁嗣²⁾, 柘植 彩花¹⁾, 清水 美帆¹⁾, 高橋 一臣¹⁾, 竹内 知子¹⁾, 岩木 舞¹⁾, 沓名 健雄¹⁾, 若山 尚士¹⁾, 小笠原 智彦¹⁾, 鈴木 雅之¹⁾, 小橋 陽一郎³⁾, 新実 彰男²⁾

11. メサラジンによる薬剤性肺炎の 1 例

1) 浜松労災病院呼吸器内科, 2) 浜松医科大学第二内科

豊嶋 幹生¹⁾, 秋山 訓通¹⁾, 河野 雅人²⁾, 中村 祐太郎²⁾, 須田 隆文²⁾

12. TBLB 検体にて Acute fibrinous and organizing pneumonia (AFOP) の病理像を認めた

薬剤性肺障害症例の検討

1) 獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科, 2) 病理学(形態)

降旗 友恵¹⁾, 奥富 泰明¹⁾, 奥富 朋子¹⁾, 森田 弘子¹⁾, 曾田 紗世¹⁾, 町田 安孝¹⁾, 横山 達也¹⁾, 渡邊 泰治¹⁾, 塩原 太一¹⁾, 梅津 貴史¹⁾, 新井 良¹⁾, 石井 芳樹¹⁾, 本間 浩一²⁾

- Coffee Break (15 分) -

■ 16:00 ～ 16:35 Key Note

(35 分)

座長 札幌医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座 高橋 弘毅

『薬剤性肺障害画像診断の tips』

近畿中央病院放射線診断科 上甲 剛

16:35 ~ 17:15 Session IV. 「mTOR 阻害薬, 抗リウマチ薬の肺障害」

1 題 10 分 (発表 7 分 + 質疑 3 分)

座長 浜松医科大学第二内科 須田 隆文

13. エベロリムス溶出冠動脈ステント留置による薬剤性肺炎が疑われた一例

神戸市立医療センター中央市民病院呼吸器内科, 臨床病理科

大歳 丈博, 加藤 了資, 清水 亮子, 藤本 大智, 川村 卓久, 玉井 浩二, 松本 健, 永田 一真,
大塚 今日子, 中川 淳, 大塚 浩二郎, 富井 啓介, 今井 幸弘

14. mTOR 阻害薬による薬剤性肺障害 3 例の検討

東海大学医学部内科学系呼吸器内科

端山 直樹, 滝口 寛人, 友松 克允, 友松 裕美, 新美 京子, 小熊 剛, 青木 琢也, 浦野 哲哉,
浅野 浩一郎

15. ブシラミンによる薬剤性肺炎の 1 例

1) 埼玉医科大学病院呼吸器内科, 2) 埼玉循環器呼吸器病センター病理検査部

小宮山 謙一郎¹⁾, 臼井 裕¹⁾, 永田 真¹⁾, 萩原 弘一¹⁾, 金澤 實¹⁾, 清水 禎彦²⁾, 河端 美則²⁾

16. MTX による薬剤性肺炎を発症した関節リウマチの 1 例

1) 神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科,

2) 神奈川県立循環器呼吸器病センター放射線科,

3) 横浜市立大学病院病理部, 4) 日本赤十字医療センター病理部

細田 千晶¹⁾, 馬場 智尚¹⁾, 北村 英也¹⁾, 岩澤 多恵²⁾, 奥寺 康司³⁾, 武村 民子⁴⁾, 小倉 高志¹⁾

17:15 ~ 17:55 シンポジウム (まとめ)

(40 分)

座長 東邦大学医療センター大森病院呼吸器内科 本間 栄

近畿中央病院放射線診断科 上甲 剛

1. 臨床

日本医科大学内科学講座呼吸器・感染症・腫瘍部門 弦間 昭彦

2. 病理

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態病理学 福岡 順也

3. 画像

埼玉医科大学国際医療センター画像診断科 酒井 文和

17:55 ~ 18:00 閉会のあいさつ

当番世話人 埼玉医科大学国際医療センター画像診断科 酒井 文和

第 21 回マクロライド新作用研究会

日 時：平成 26 年度 7 月 18 日（金）・19 日（土）
会 場：飯田橋レインボービル 7 階大会議室
当番世話人：大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 門田淳一先生

プログラム第 1 日（7 月 18 日）

- 14:55 ～ 15:00 開会の辞・当番世話人挨拶
大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 門田 淳一
- 15:00 ～ 16:20 ミニシンポジウム 1「基礎研究」
座長 結核予防会結核研究所 生体防御部 慶長 直人
日本医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学分野 吾妻安良太

①「マクロライド系抗菌薬によるムチン遺伝子発現抑制に対する MKP-1 の役割」

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
石永一, Said Ahmad Shah, 竹内万彦

②「鼻茸由来培養上皮細胞を用いた EM900 の有効性に関する検討」

1) 日本医科大学武蔵小杉病院 耳鼻咽喉科 2) 日本医科大学付属病院 耳鼻咽喉科
3) 北里大学生命科学研究科
若山望¹⁾, 吉岡友真¹⁾, 石田麻里子¹⁾, 関根久遠¹⁾, 山口智¹⁾, 木村まき¹⁾, 松根彰志¹⁾,
大久保公裕²⁾, 砂塚敏明³⁾, 大村智³⁾

③「14 員環マクロライド系抗菌薬による鼻茸線維芽細胞のアポトーシス誘導」

1) 東京女子医科大学 耳鼻咽喉科 2) 東京医科大学 医学総合研究所
野中学¹⁾, 瀬尾友佳子¹⁾, 稲津正人²⁾, 吉原俊雄¹⁾

④「ヒトにおけるマクロライドの酸化ストレス抑制効果の検討」

九州保健福祉大学・薬学部・臨床生化学講座
河原祥乃, 谷口正太郎, 宮崎雄二, 岡部正輝, 眞邊直仁, 道端創, 新屋智寛, 佐藤圭創

⑤「ヒト中耳粘膜上皮のインフルエンザ菌刺激に対するマクロライドの作用」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
原田みずえ, 黒野祐一

⑥「インフルエンザ後の二次性肺炎球菌性肺炎に対するマクロライド系薬の有効性」

1) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 呼吸器病態制御学

2) 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 臨床感染症学, 3) 長崎大学病院 検査部

4) 北里大学北里生命科学研究所 生物有機化学研究室

吉田 将孝¹⁾, 中村 茂樹^{1, 2)}, 大島 一浩¹⁾, 岩永 直樹¹⁾, 梶原 俊樹¹⁾, 高園 貴弘¹⁾, 宮崎 泰可¹⁾,
 泉川 公一²⁾, 柳原 克紀³⁾, 河野 茂¹⁾, 菅原 章公⁴⁾, 砂塚 敏明⁴⁾, 大村 智⁴⁾

16:20 ~ 18:20 シンポジウム 1 「COPD とマクロライド」

座長 北里大学北里生命科学研究所 砂塚 敏明

東北大学大学院医学系研究科先進感染症予防学寄附講座 山谷 睦雄

① COPD & Oxidative Stress (総論)

慶應義塾大学呼吸器内科 別役 智子

② マクロライドと Oxidative Stress

日本医科大学衛生学・公衆衛生学 李 英姫

③ EM900 (開発状況も踏まえて)

エヌビーイー健康研究所 高山 喜好

18:30 ~ 懇親会

プログラム第 2 日 (7 月 19 日)

10:00 ~ 11:00 特別講演

座長 自治医科大学呼吸器内科 杉山幸比古

「インフルエンザ治療におけるマクロライドのイムノモジュレーター効果と作用機序」

徳島大学 疾患酵素学研究センター 木戸 博

11:00 ~ 12:40 シンポジウム 2 「これまでの review と今後 10 年の発展に向けて」

座長 奈良県立医科大学 附属病院 感染症センター 三笠 桂一

東京大学大学院医学系研究科 分子予防医学教室 松島 綱治

① 炎症細胞とマクロライド

産業医科大学呼吸器内科 迎 寛

② 気道上皮細胞とマクロライド

東京女子医科大学第一内科 玉置 淳

③ 細胞内分子機構とマクロライド

杏林大学呼吸器内科 滝澤 始

④ 微生物の機能に及ぼすマクロライドの作用

長崎大学医歯薬学総合研究科 柳原 克紀

12:40 ~ 13:40 昼休憩・世話人会

13:40 ~ 13:50 奨励賞授賞式

13:50 ~ 14:50 海外招請講演 「Why macrolides?」

座長 大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 門田 淳一

Multidisciplinary Intensive Care Research Organization (MICRO)

St James's University Hospital, Trinity Centre for Health Sciences, Dublin, Ireland Ignacio Martin-Loeches

14:50 ~ 15:50 ミニシンポジウム 2 「臨床研究 - 肺炎・肺癌・肺繊維症」

座長 済生会熊本病院予防医療センター 菅 守隆
複十字病院呼吸器内科 後藤 元

① 「高齢者の肺炎予防に対するマクロライド系抗菌薬長期投与の意義」

1) 大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座 2) 天心堂へつぎ病院呼吸器内科
吉川 裕喜¹⁾, 小宮 幸作²⁾, 大濱 稔²⁾, 串間 尚子¹⁾, 鳥羽 聡史¹⁾, 梅木 健二¹⁾, 濡木 真一¹⁾, 安東 優¹⁾,
時松 一成¹⁾, 平松 和史¹⁾, 門田 淳一¹⁾

② 「インフルエンザウイルス感染患者におけるクラリスロマシンの発熱期間短縮効果」

1) ひがし内科クリニック 2) 東北大学大学院医学系研究科先進感染症予防学寄附講座
3) 八乙女駅前クリニック 4) みやぎ県南中核病院
東 冬彦¹⁾, 久保 裕司²⁾, 安田 浩康³⁾, 貫和 敏博⁴⁾, 山谷 睦雄²⁾

③ 「クラリスロマイシンにて食欲の改善, 胸痛の消失, 胸水の減少を来たし,
4 年半通常の生活をしている肺がんの 1 例」

ひがし内科クリニック 東 冬彦

④ 「慢性線維性間質性肺炎急性増悪に対する注射用アジスロマイシンの有効性」

済生会熊本病院呼吸器科
川村 宏大, 一門 和哉, 菅 守隆

15:50 ~ 閉会の辞・次回当番世話人挨拶

第 5 回 びまん性肺疾患バイオマーカー研究会

日 時：2014 年 8 月 22 日（金）18:00～21:00
場 所：JP タワー ホール&カンファレンス
当番世話人：横山 彰仁（高知大学医学部血液・呼吸器内科学 教授）

テーマ 薬剤性肺炎

■ 18:00～18:05 オープニング・リマーク

高知大学医学部血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

■ 18:05～18:35 オーバービュー

座長 広島大学大学院医歯薬保健学研究院分子内科学 教授 河野 修興

『薬剤性肺障害の最近のトピックス』

日本医科大学 大学院医学研究科 呼吸器内科学分野 教授 弦間 昭彦

■ 18:35～19:20 一般演題

座長 東北薬科大学病院教授 呼吸器センター長 海老名雅仁

演題 1『ARDS – Berlin 定義に基づく薬剤性肺障害の評価～ NPPV の PEEP 効果と予後～』

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科

横山 俊樹, 谷口 博之, 近藤 康博, 木村 智樹, 片岡 健介, 松田 俊明

演題 2『血清 KL-6 値を反映した薬剤性肺炎の治療指針案の後ろ向き検討』

高知大学医学部 血液・呼吸器内科

大西 広志, 横山 彰仁

演題 3『Gefitinib の生存予測因子としての血清 KL-6 値に関する臨床的検討』

1) 自治医科大学 内科学講座 呼吸器内科学部門, 2) 芳賀赤十字病院 呼吸器科,

3) 日本医科大学 呼吸器内科学分野

瀧上 理子^{1), 2)}, 佐多 将史¹⁾, 水谷 英明³⁾, 間藤 尚子¹⁾, 山沢 英明¹⁾,

坂東 政司¹⁾, 杉山 幸比古¹⁾

■ 19:35 ～ 20:55 特別講演

座長 札幌医科大学医学部 呼吸器・アレルギー内科学講座 教授 高橋 弘毅

講演 1『急性期タンパク質 LRG による呼吸器炎症の制御』

独立行政法人 医薬基盤研究所 免疫シグナルプロジェクト 仲 哲治

座長 日本医科大学 大学院医学研究科 呼吸器内科学分野 教授 吾妻安良太

講演 2『IPF を遺伝子の面から考える』

埼玉医科大学 呼吸器内科 教授 萩原 弘一

■ 20:55 ～ 21:00 事務局連絡

自治医科大学 内科学講座 呼吸器内科学部門 准教授 坂東 政司

■ 21:00 ～ 21:05 クロージング・リマーク

自治医科大学 内科学講座 呼吸器内科学部門 教授 杉山幸比古

第 17 回 間質性肺炎細胞分子病態研究会

日 時：2014 年 8 月 23 日（土）10:00 ～ 16:40
会 場：シェーンバッハ・サボア（砂防会館別館）淀・信濃
当番世話人：自治医科大学内科学講座 呼吸器内科学 杉山 幸比古
東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄

開会の挨拶

自治医科大学内科学講座呼吸器内科学 杉山幸比古

一般演題細胞分子病態 ①

座長 広島大学大学院 分子内科学 河野 修興
独立行政法人国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター 林 清二

1. ブレオマイシン肺線維症モデルを用いた S100A4 タンパクの肺線維化への影響

演者 獨協医科大学 呼吸器・アレルギー内科 渡部 峰明

1) 獨協医科大学 呼吸器・アレルギー内科, 2) 千葉大学大学院医学研究院分化制御学
渡部 峰明¹⁾, 平田 博国¹⁾, 有馬 雅史^{1), 2)}, 石井 芳樹¹⁾

2. ブレオマイシン肺線維症マウスモデルにおける間葉系幹細胞 (MSCs) 由来 Stanniocalcin-1 (STC1) の小胞体ストレス軽減を介した線維化抑制作用

演者 東北大学大学院 呼吸器内科学分野 小野 学

1) 東北大学大学院 呼吸器内科学分野, 2) 同 産業医学分野, 3) 同 血液・免疫病学分野,
4) 同 環境保健医学分野
小野 学¹⁾, 大河内 眞也^{1), 2)}, 兼平 雅彦³⁾, 東出 直樹¹⁾, 菊地 利明¹⁾, 赤池 孝章⁴⁾, 一ノ瀬 正和¹⁾

3. ブレオマイシン肺線維症モデルにおける骨髄樹状細胞の役割

演者 広島大学大学院 分子内科学 中島 拓

広島大学大学院 分子内科学

中島 拓, 服部 登, 益田 武, 岩本 博志, 藤高一慶, 春田 吉則, 村井 博, 河野 修興

4. 肺線維化マウスモデルを用いた細菌叢の検討

演者 三重大学医学部 呼吸器内科 小林 哲

1) 三重大学医学部 呼吸器内科, 2) 同 免疫学,
3) Department of Microbiology, and the Institute for Genomic Biology, University of Illinois
小林 哲¹⁾, Esteban C. Gabazza²⁾, 浦田 健太郎¹⁾, 高橋 佳紀¹⁾, 都丸 敦史¹⁾, 藤原 研太郎¹⁾,
大西 真裕¹⁾, 高木 健裕¹⁾, 小林 裕康¹⁾, Corina N. D'Alessandro-Gabazza²⁾, 戸田 雅昭²⁾,
Isaac KO. Cann³⁾, 田口 修¹⁾

一般演題細胞分子病態 ②

座長 済生会熊本病院 予防医療センター 菅 守隆
産業医科大学 呼吸器内科学 迎 寛

5. エンドスタチン由来ペプチドの抗線維化作用は Lysyl Oxidase (LOX) および
Early Growth Response-1 (Egr-1) の発現抑制を介する

演者 東海大学医学部内科学系 呼吸器内科学 滝原 崇久

1) 東海大学医学部内科学系 呼吸器内科学, 2) 横浜市立大学 皮膚科,
3) Division of Rheumatology and Immunology, Department of Medicine, Medical University of South
Carolina, Charleston, SC, USA.

滝原 崇久¹⁾, 山口 由衣²⁾, Carol A. Feghali-Bostwick³⁾, 浅野 浩一郎¹⁾

6. 特発性肺線維症 (IPF) における尿中デスモシンの有用性の検討

演者 浜松医科大学 内科学第二講座 大山 吉幸

1) 浜松医科大学 内科学第二講座, 2) 福岡大学 呼吸器内科
大山 吉幸¹⁾, 榎本 紀之¹⁾, 河野 雅人¹⁾, 中村 祐太郎¹⁾, 橋本 大¹⁾, 藤澤 朋幸¹⁾, 乾 直輝¹⁾,
石井 寛²⁾, 吉田 祐士²⁾, 井形 文保²⁾, 渡辺 憲太郎²⁾, 須田 隆文¹⁾

7. Bleomycin 肺線維症モデルにおける血清 Surfactant Protein D による病態変動解析

演者 名古屋市立大学大学院医学研究科 細胞分子生物学 金澤 智

名古屋市立大学大学院医学研究科 細胞分子生物学
金澤 智

特別講演

Fibrocyte biology と呼吸器疾患における役割

座長 自治医科大学内科学講座 呼吸器内科学 杉山幸比古

演者 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 呼吸器・膠原病内科学分野 西岡 安彦

特別発言

ゲフィチニブ肺障害, 特発性肺線維症急性増悪の原因遺伝子に関する研究と, 遺伝子の構造・
機能連関

座長 みやぎ県南中核病院 貫和 敏博

演者 埼玉医科大学 呼吸器内科 萩原 弘一

新規治療戦略

座長 日本医科大学内科学講座 呼吸器・感染・腫瘍部門 吾妻安良太
浜松医科大学 内科学第二講座 須田 隆文

8. 間質性肺炎急性増悪に high-flow nasal cannula を使用し救命し得た 3 例

演者 東海大学医学部内科学系 呼吸器内科学 堀尾 幸弘
東海大学医学部内科学系 呼吸器内科学
堀尾 幸弘, 新美 京子, 小熊 剛, 滝原 崇久, 佐藤 雅子, 田中 淳, 滝口 寛人, 友松 裕美,
友松 克允, 端山 直樹, 青木 琢也, 浦野 哲哉, 阿部 直, 浅野 浩一郎

9. ドラッグリポジショニングによる肺線維症治療薬の開発

演者 慶應義塾大学薬学部 分析科学講座 黒津 祥太
慶應義塾大学薬学部 分析科学講座
黒津 祥太, 田中 健一郎, 水島 徹

10. ステロイド治療に難渋した特発性間質性肺炎急性増悪患者に対してピルフェニドンを 上乗せ併用投与した症例の検討

演者 千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科 松村 琢磨
千葉大学医学部附属病院 呼吸器内科
松村 琢磨, 津島 健司, 安部 光洋, 市村 康典, 伊狩 潤, 寺田 二郎, 多田 裕司, 巽 浩一郎

細胞分子病態 ③

座長 東邦大学医学部内科学講座 呼吸器内科学分野 本間 栄
東北薬科大学病院 呼吸器センター 海老名雅仁

11. 皮膚筋炎に伴う難治性急速進行性間質性肺炎における抗 CADM-140/MDA5 抗体の役割

演者 新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 高田 俊範
1) 新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科, 2) 同魚沼地域医療教育センター
3) 東海大学医学部リウマチ内科学
高田 俊範^{1), 2)}, 朝川 勝明¹⁾, 坂上 拓郎¹⁾, 森山 寛史¹⁾, 成田 一衛¹⁾, 鈴木 栄一¹⁾, 佐藤 慎二³⁾

12. マイトファジーによる筋線維芽細胞分化の制御

演者 東京慈恵会医科大学 呼吸器内科 小林 賢司
1) 東京慈恵会医科大学 呼吸器内科, 2) 東京慈恵会医科大学 呼吸器外科
小林 賢司¹⁾, 荒屋 潤¹⁾, 原 弘道¹⁾, 皆川 俊介¹⁾, 吉田 昌弘¹⁾, 栗田 裕輔¹⁾, 伊藤 三郎¹⁾, 高坂 直樹¹⁾,
藤井 さと子¹⁾, 小島 淳¹⁾, 清水 健一郎¹⁾, 沼田 尊功¹⁾, 河石 真¹⁾, 金子 由美¹⁾, 尾高 真²⁾,
森川 利昭²⁾, 中山 勝敏¹⁾, 桑野 和善¹⁾

13. 肺線維化に対する Bax inhibiting peptide V5 の効果に関する検討

演者 九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設 鈴木 邦裕

- 1) 九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設,
- 2) 国家公務員共済組合連合会 浜の町病院呼吸器内科,
- 3) 東京慈恵会医科大学内科学講座呼吸器内科

鈴木 邦裕¹⁾, 前山 隆茂^{1), 2)}, 横山 哲也¹⁾, 緒方 彩子¹⁾, 大森 雅子¹⁾, 坪内 和哉¹⁾, 濱田 直樹¹⁾, 桑野 和善³⁾, 中西 洋一¹⁾

14. TGF β 誘導上皮間葉系移行 (EMT) と an intrinsically disordered protein としての非リン酸化修飾 PTEN が示す the protein phosphatase activity の役割

演者 名古屋大学医学部 呼吸器内科 橋本 直純

名古屋大学医学部 呼吸器内科

橋本 直純, 楠瀬 公章, 木村 元宏, 緒方 良, 宮崎 晋一, 長谷川 好規

平成 26 年度 厚生労働科学研究難治性疾患克服研究事業

『びまん性肺疾患に関する調査研究』班

ガイドライン作成ミーティング

日 時:平成 26 年 9 月 13 日(土曜日) 午前 9:45 ~ 12:00

場 所:東邦大学医学部 本館 1 階 第一会議室(大田区大森西 5-21-16)

- 9:45 開会挨拶
研究代表者 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄
議事進行 東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 杉野 圭史

- 10:00 ~ 11:15 ガイドライン作成について講演
(60 分 + 質疑応答 15 分)
京都大学大学院医学研究科 中山 健夫

- 11:15 ~ 11:50 新びまん班の進捗状況と今後の予定
東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 本間 栄

- 11:50 連絡事項
東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野 杉野 圭史